

令和3年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	竹之丸地区センター
対象期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日
指定管理者	一般社団法人中区民活動支援協会
実施日	令和3年6月30日(水)、11月5日(金)
点検方法	書類確認 ヒアリング 現地調査
講評	適切な管理が行われている。
指摘事項	特になし。
改善状況	特になし。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	令和3年度の点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	4-6月の収入実績は目標対比110%と高いが、7月以降はコロナや火災による冷房停止の影響もあり、平均60%台となっている。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	上半期の利用者数は前年度比270%と大幅増加
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	全体稼働率:7月46.0%、8月31.6%、9月27.9% 体育室稼働率:7月86.5%、8月78.2%、9月66.1%(月～土) * 日・祝日はほぼ100%
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	計画どおり執行している 体育室フィルム施工44,000円、扇風機35,000円、バスケットゴールネット5,800円
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	開催回数:6回、参加者:延218人 事業費:39,550円、参加者負担金:20,000円
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	業務に支障ない勤務実績であった。
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	計画どおり適切に執行している。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	受水槽定水位弁交換260,700円、分電盤仮復旧236,500円ほか
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	扇風機購入
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	窓口設置の意見箱や窓口・電話等で日常的に把握している。
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	WEB予約システム導入を検討中
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適切であった
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	適切であった
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適切であった
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出	適切であった
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適切であった
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 消防計画の作成・提出状況	適切であった 適切であった
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	適切であった
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	適切であった
本市重要施策への実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	適切であった	
随時	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	今期は開催予定なし。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	7/5に地下機械室分電盤コンデンサ焼損。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	特に事案は無かった。
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	コロナの影響で利用者数・稼働率が減少した。
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	特に事案は無かった。
	災害の対応が必要又は特に重要な意見、要望 特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	7/5火災による冷房停止の解消を求める意見多数。 9/16分電盤工事による冷暖房、空調の復旧。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	(取り組み内容を記載) ・既設の催しを多数開催 ・清潔感あふれる館内を常に維持 ・新着図書 of 積極的な案内		特になし